

ポータブルエコーとエクササイズを組み合わせたフレイル予防プログラムの開発

- 住む    癒す    学ぶ  
動く    楽しむ    その他

## ①提案によって解決する自治体の課題のイメージ

医療・介護の「より高い健康意識の醸成」に関する実証実験をご提案します。ポータブルエコーを用いて歩行に関する足の筋肉の状態を見える化し、老化した筋肉を改善するエクササイズを提供します。継続的に筋肉の変化を視覚化することにより、自ら運動をしてみたいと思わせ、歩行機能の維持に直接的に貢献するとともに、1人で家にこもらずに外に出て周囲の人と会話をする機会を提供することにより、お達者度の改善や認知症予防につながる等、間接的な生きがい創出にも貢献するご提案です。

## ②提案の概要

—詳細は別紙参照—

自社ポータブルエコー「KINDO」を使用し、自社スタッフが現地にて観察を実施。エクササイズの提供は現地トレーナーを巻き込むことにより、本実証実験終了後も地域で継続して自走できるプログラムを開発します。同じ悩みを持つ全国の自治体にプログラムを福島県浜通りから発信します。

Phase1  
イメージ

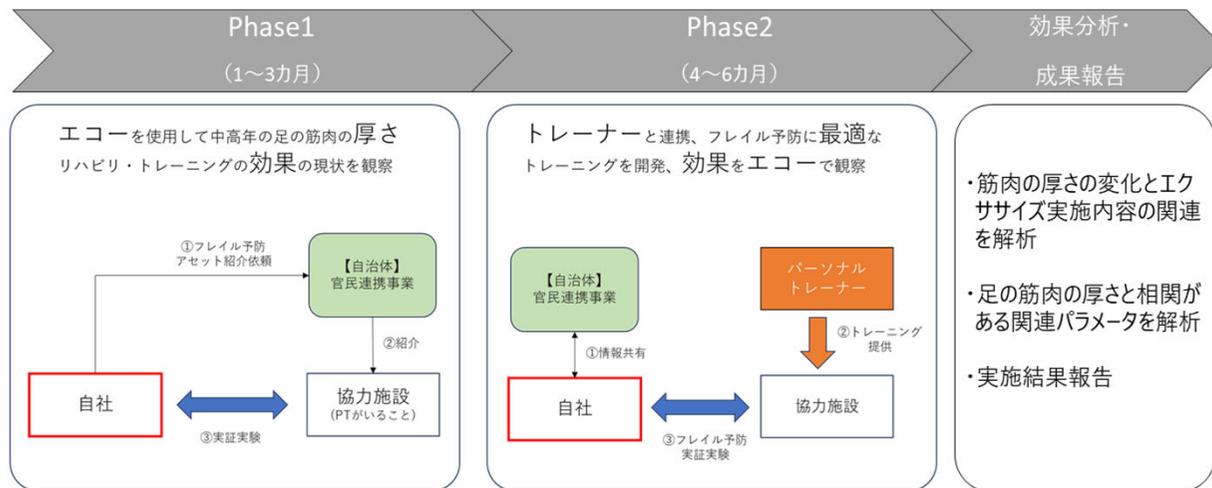


Phase2  
イメージ



プロセス

実施概要



## ③事業実施に対し必要な要件

実証実験にご協力いただける施設のご紹介をお願いいたします。筋肉の専門家のPTがいる介護老人保健施設等を希望します。

## ④想定スケジュール

Phase1(令和7年9月～)、Phase2(令和7年11月～)を想定。トレーニングによる筋肉の変化が出るまで3カ月程度といわれるため、状況を確認し、Phase2の期間を6カ月まで延長します。

## ⑤地元企業等とのマッチング希望

- あり     なし

会社名：ローテックメディカルジャパン株式会社